



東洋公衆衛生学院 同窓会 会報 第6号

発行 〒151-0071 東京都渋谷区本町 6-21-7 東洋公衆衛生学院 同窓会 事務局
Tel 03-3376-8511 Fax 03-3376-4345 E-mail yama@toyo-college.ac.jp

コンテンツ

- 1 年頭のご挨拶 同窓会 会長
- 2 第45回学院祭開催される
- 3 学院祭 報告
- 4 同窓生からのメッセージ
東洋公衆衛生学と私
- 5 平成30年度同窓会総会告示

年頭のご挨拶

同窓会 会長 小野寺 浩幸

新しい年が明けました。

30年続いた平成もあとふた月ほど、いよいよ新たな時代が始まります。

平成が始まったころのことを思い起こしてみると、随分と世の中も変わってしまいました。

インターネットの隆盛などは、その頃に予測できた人はほとんどいなかったのではないかと思います。

今や何でもネットワークに繋がれ、あらゆる情報・データが人工知能によって瞬時に解析され、人間のあいまいな判断に委ねられていたものの多くに明確な指示を出すようになってきています。そのうち人工知能に征服されるのではなどということをする人も現れているほどです。それは恐怖であります。そうしたもののおかげで随分と便利になってきたことも確かです。

さて、この30年の間に医療の世界も大きく変化をし、その中で私たちコメディカルの果たす役割はより大きなものになってきています。今後は様々な認定など、より高度な知識と技術を持つことが業務を遂行していくうえで必須になっていくことでしょう。そんな中で、同窓会としても、社会で働く同胞の役に立つことがあるのではないかと、ここ数年役員の中でいろいろと協議をしています。

小さな学校の小さな同窓会ですが、この50年の間に送り出した多くの卒業生の力を合わせることでいろいろな事ができるのではないかと思います。まだまだ議論の段階で、今後具体的な形に仕上げていかなければなりません。その折にはぜひとも同窓生の皆さんのお力をお貸しいただきたいと考えています。

同窓生の皆様の目に見える活動をすることで少しでも同窓会活動に興味を持っていただき、皆様にどんどん参加していただけるようになることを目標としておりますので、何卒よろしく御支援のほどお願いいたします。

第45回学院祭開催される

平成最後となる第45回学院祭が平成30年11月23日(金)、24日(土)に開催されました。今年のテーマは「医の力」と題し以下の内容にて学生達は熱心に取り組んでいました。

◎研究発表コーナー

- ・脳科学入門～真面目な脳のはなし～
- ・血痕について
- ・臨床実習について
- ・美しき染色の世界(病理)
- ・おなかの中を見てみよう!(超音波)
- ・頸動脈 超音波検査からわかること
- ・肺テンション!(呼吸機能)
- ・被爆について
- ・放射線治療について
- ・日常生活と放射線

◎模擬店

- ・カレー、タピオカ、じゃがバター、ワッフル輪投げ等

◎イベント:ピンゴ大会

◎同窓会講演 11/24(土) 13時～

◎消防訓練・煙体験 11/23(金) 10時～12時



学院祭報告

診療放射線技術学科 教員 田中 宏和

11月に行われた学院祭では1年生がジャガバターとワッフル、2年生が輪投げとポップコーンを開催した。1年生は多少ではあるが利益を出すことに成功した。



同時開催された同窓会講演では自治医科大学附属さいたま医療センターの井伊さん

(24期)がハイブリットERについて紹介してくれた。全国でも導入している施設は少ないが今後救急医療に力を入れる施設では間違いなく導入されるのでないかと思われた。講演では様々な症例を交え、「動脈瘤はどこにあるのでしょうか?」などクイズ形式で進行する場面もあり、臨床実



習を経験した2年生はスクリーンをじっくりと見つめていた。

別件ではあるが、今年からサークル活動が発足した。現時点では写真部、e-sports部、サッカー部、テニス部が承認され、順次拡大予定である。次年度以降はサークル単位での学院祭参加が可能になるため、どんどんと盛り上げていってほしいものである。

『東洋公衆衛生学院と私』

22期 臨床検査技術学科 仲間 盛之

東洋公衆衛生学院を卒業して早、30年の月日が経ってしまいました。

田舎から夢と希望をもって東京へ出てきた当初、4畳半一間のアパートから、本町通り商店街を歩いて東洋に通いました。授業中に、教室の中が騒がしくなるたびに、「うるせーぞ!!」や「静かにしろ!!」等、皆に注意を促すのが級長としての私の役割でしたが、訛りの抜けない私は注意する事よりも標準語（イントネーション）が下手で、自分でも笑ってしまうことがありました。今でも訛りは抜けませんが・・・。

先日、深夜番組でピエール瀧氏が幡ヶ谷、本町通り近辺と東洋公衆衛生学院の紹介をされていました。何を隠そう彼は東洋公衆衛生学院の元学生で1年、2年まで席を並べていた有名人です。学生当時から「電気グルーヴ」の活動をされていたと記憶にあります。その番組を食い入るようにみていた私は、東洋公衆衛生学院だけではなく学校の周りを取り巻くすべてが、良い思い出となって今日に残っているんだなぁと感じました。

最近では高速バスで甲州街道の一部を通過することが、よくありますが今度、東洋公衆衛生学院の周りにも足を向けて、食べ歩きしながら懐かしみたいです。

時は変わりましたが在学生の皆様も、良い思い出をつくって頂きたいと願います。

『東洋公衆衛生学院での3年間』

24期 診療放射線技術学科

溝上 真司

高校を卒業して、長野県の田舎から上京した私は希望に満ち溢れていました。かわいい彼女をみつけて、バイトして、流行りの物や服を買ってなど、とにかく大都会東京へ遊びに行く気持ちでした。

バカだった。本当に考えが甘かったです。

東洋に入学して気がつけばレポートレポートレポート…テストを繰り返す日々だったと思います。レポートを提出しなかった事や、テスト勉強が嫌でテスト前日に、先輩と2人で献血に行き「勉強はしなかったけど、人のためになる事をしたから、きっとテストも大丈夫だろう」とわけのわからない現実逃避をして、テストに挑んでいたこともありましたが、もちろん結果は散々なものでした。それでも先生をはじめ同期や先輩方に支えられ、「何とか卒業できたなぁ」という思いです。

ずっと辛く大変な3年間だったわけでもなく、同期と草野球やフットサルをやっていましたし、卒業が決まった時は、先輩に初台にある焼肉屋に連れていってもらった思い出があります。

3年間色々なことがありましたが、このような機会を頂き、1番に思ったのは東洋に入学して、いい友人に出会い、診療放射線技師になれて本当に良かったという事です。

また当時の自分に対しては、もっと東洋で勉強していれば良かったなと思っています。

平成30年度 東洋公衆衛生学院 同窓会総会告示

標記について、下記要領にて開催いたします。

会員皆さまのご出席をお願い致します。

同窓会 会長 小野寺 浩幸

記

日時：平成31年3月30日(土) 16:00～17:00

場所：東洋公衆衛生学院 臨床検査技術学科校舎

東京都渋谷区本町 6-21-7

総会：①平成30年度経過報告

②平成30年度会計および監査報告

③第一号議案 平成31年度事業方針(案)

④第二号議案 平成31年度予算(案)

⑤その他

※尚、葉書での総会案内は行いませんので、

職場・同窓生への周知をお願いします。

※HPより会員登録をお願い致します。

懇親会：総会終了後 17:30～(会費制)

京王新線「初台駅」東口出口(徒歩2分)

『北海道』東京オペラシティタワー 53階

※懇親会だけでも同期生を誘って来ませんか、

楽しいですよ。

同窓生からの原稿を募集します！ 同窓会会報を同窓生のコミュニティの 場にしませんか？

卒業生の活躍を掲載したいと思います。

広く原稿を募集していますので、下記メールアドレスまで投稿して下さい。

facebookでも情報発信中

@toyoCollegeAlumni

【編集後記】

今年も早いもので、もう3月になってしまいました。昨年は自然災害が多い年だったようにも思います。毎年、災害が発生していますので、危機管理も大切なことである痛感しています。改めて被災された方へお見舞い申し上げます。

さて、第6号をお届けします。内容として、平成最後となる第45回学院祭が盛会裏に終了しました。もう45回とは、私も歳をとるはずです。

また、シリーズ化となった「東洋公衆衛生学と私」では、臨床検査技術学科からスタートし、本号から放射線技術学科も加わっていますので、今後とも期待下さい。今回の寄稿では、まさか、あの有名なピエール瀧さんが在籍していたとは、知らない在校生・卒業生もいたのではないかと推測しています。今度、本校ゆかりの間柄でご講演でも頂戴したいですね。

編集委員長 国仲

東洋公衆衛生学院 同窓会 会報編集部

151-0071

東京都渋谷区本町6-21-7

電話番号 :03-3376-8511

FAX 番号 :03-3376-4345



いますぐホームページを
チェックして下さい。

